山形県立鶴岡工業高等学校体育館改築工事

【山形県県土整備部建築住宅課営繕室 平成30年度完成工事】

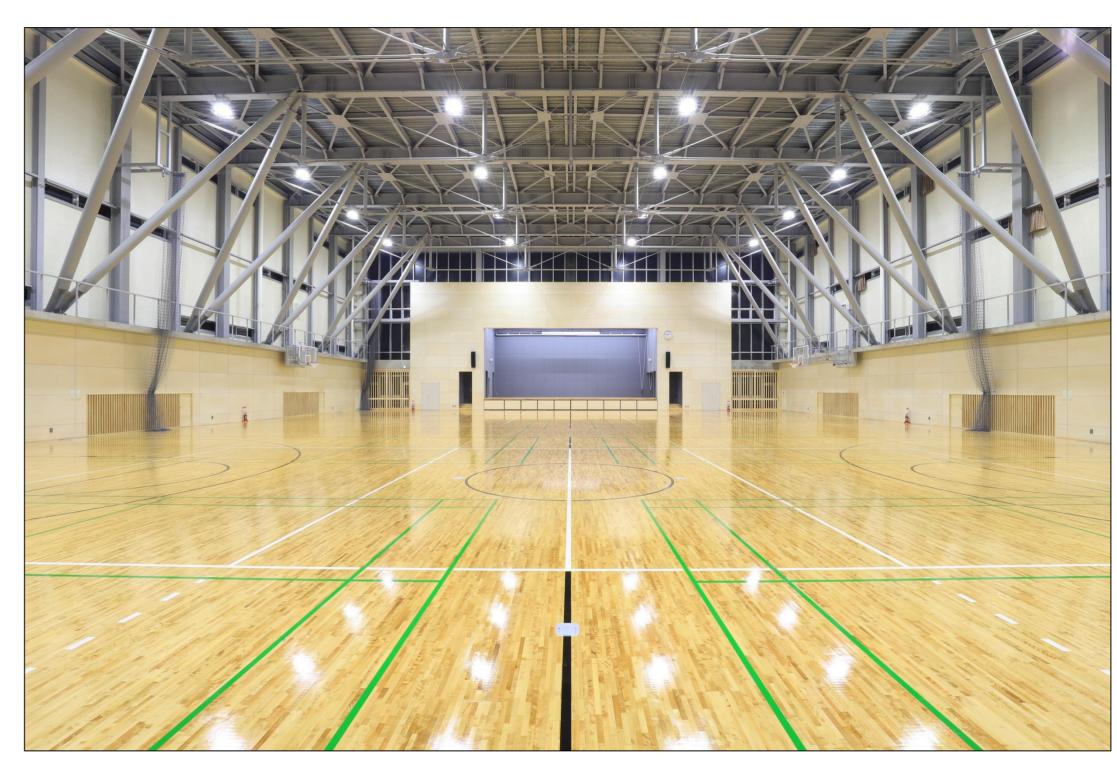
◆事業概要

本事業は、S36年に建築された旧体育館が耐震診断の結果、耐震性が低く、補強が不可能と判定されたため、 新たな体育館の整備を行ったものです。

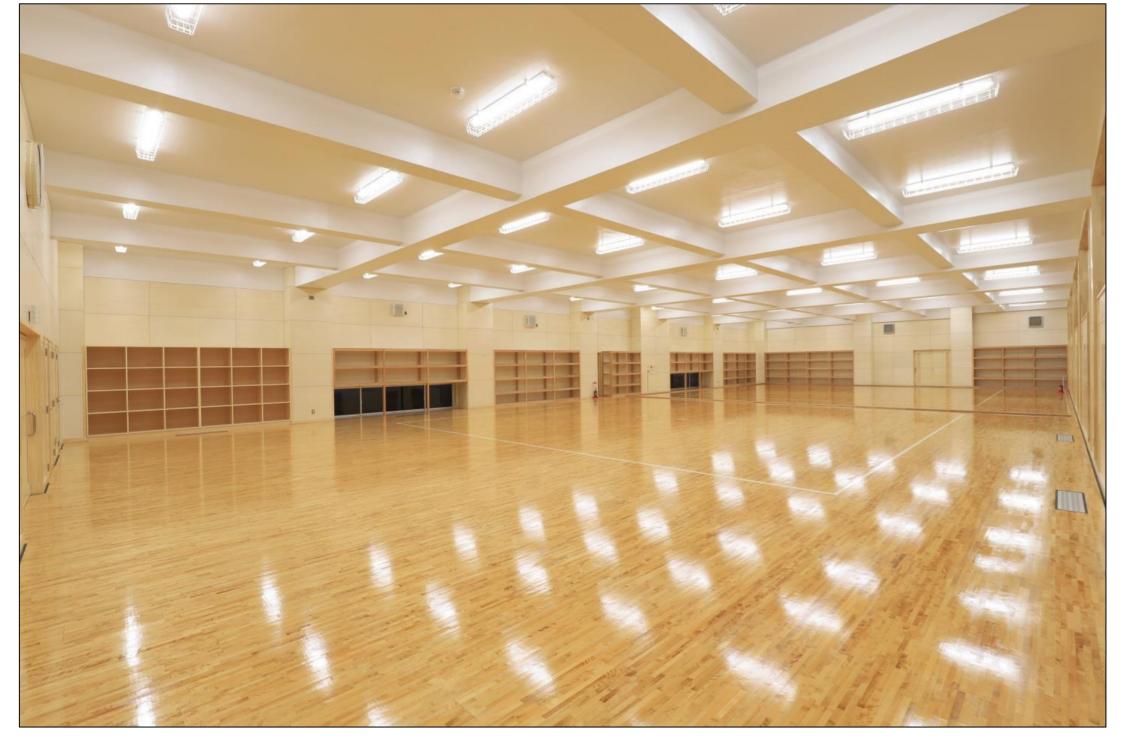
南面の大開口から生徒の活動の様子を感じることのできる「まちに開かれた学校」として計画し、2階アリーナの構造に張弦梁構造を採用することで、建物の軽量化及び内部天井の軽快性の向上を図りました。



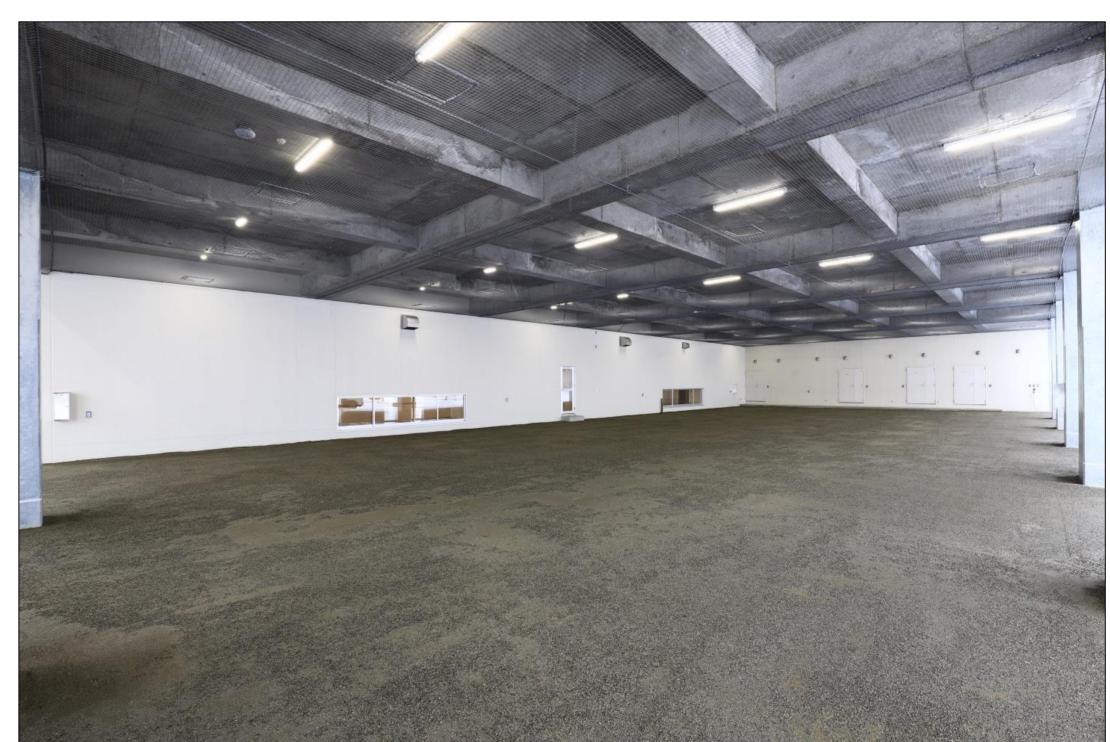
[南西面外観]



[アリーナ内観]



[武道館内観]



[ピロティ内観]

◆建築物概要

主要用途:体育館

構 造: RC一部S造、地上2階建て 建築面積: 1,601㎡ 延床面積: 3,209㎡ エ 期: 平成29年10月~ 平成30年12月

設計者:株式会社羽田設計事務所 監理者:ブレンスタッフ株式会社

山形県県土整備部建築住宅課営繕室

施工者:(建築)佐藤工務•石庄建設特定建設工事共同企業体

(電気設備)配工電気株式会社

(機械設備)有限会社石川設備工業所